

2023年7月25日

プラスオートメーション株式会社

報道各位

## 物流領域のデジタルサービスプロバイダー6社が8月に共催セミナーを開催

～デジタル化を通じてサプライチェーン全体の最適化を目指すプラットフォームを形成～

物流ロボティクスサービス「RaaS」を展開するプラスオートメーション株式会社（本社所在地：東京都江東区、代表取締役：山田 章吾、以下「+A」）は、2023年8月24日（木）13時より、物流デジタルサービスプロバイダー6社による共催セミナーを開催します。共催企業は株式会社オプティマインド（愛知県名古屋市）、株式会社KURANDO（東京都品川区）、ハコベル株式会社（東京都中央区）、株式会社モノフル（東京都中央区）、ロジガード株式会社（東京都中央区）（五十音順）で、いずれも物流の各領域をデジタル化・可視化して課題解決および最適化を支援する企業です。

物流IT企業6社が連携 2023.8.24木 13:00 配信開始

# 物流DX会議

視聴登録 YouTube Live

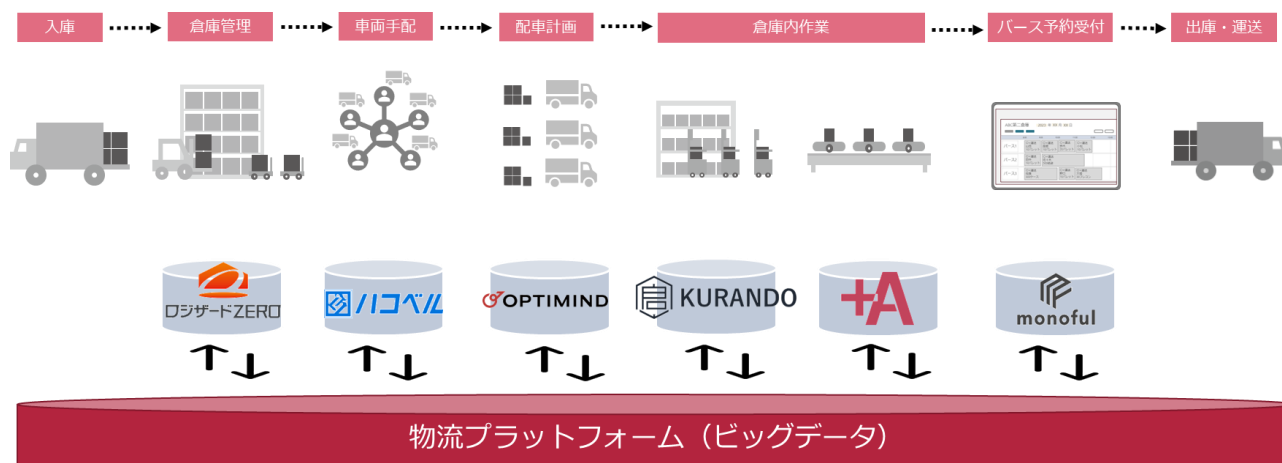
for 荷主・物流企業

「これは物流DX期成同盟だ」  
（赤澤裕介・LOGISTICS TODAY編集長）

The banner features a group of eight men, likely the speakers, against a dark background with a network of glowing lines. The text is in white and orange, providing key information about the event.

2024年問題をはじめとした様々な外的要因や状況の変化により、数年前から叫ばれてきた物流危機はいよいよ佳境を迎えています。荷主（発荷主・着荷主）と物流事業者（3PL、倉庫会社、運送事業者）が連携してモノを運ぶ物流業界では、各業務工程が繋がらなければ互いに状況が視えず、サプライチェーン全体の最適化を目指すことはできません。また、業務工程ごとに様々なデジタルサービスが存在する昨今の状況では、尚更「つながる」ことが難しいのが実情です。

来るべき物流危機を乗り越えるためには、デジタルサービスプロバイダー各社が「協調領域」として誰でもアクセス可能なプラットフォームの形成が不可欠です。その中でヒト・モノ・車・場所などの様々な物流情報が可視化され、リソースが有効活用される世界を目指す必要があります。まず第一歩として、最初に手を挙げた 6 社で同プラットフォームのあるべき姿について議論を深め、賛同者を増やしてまいります。



#### 【イベント開催概要】

- 開催日時：2023年8月24日（木） 13:00～16:25
- 参加費：無料
- 開催場所：オンライン
- 参加申し込み URL：<https://www.logi-today.com/553738>
- 開催協力：LOGISTICS TODAY 株式会社（東京都新宿区）

以上

<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com>>

+Automation は、テクノロジーと物流を融合させ、物流現場にさまざまな"+A"を届けるために生まれた会社です。"+A"には、業務の効率化だけでなく、その先にあるやり甲斐や、よろこびなどの"+α"も込めています。

+A は「倉庫の自動化をもっと身近に、簡単に。」をサービスコンセプトに、サブスクリプション型の物流 RaaS（Robotics as a Service）を提供するリーディングカンパニーです。あらゆるテクノロジーを活用し、これまでにないサービスを物流に携わるすべての人と共に創っていきます。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション

担当：田口

Email：[info@plus-automation.com](mailto:info@plus-automation.com)